

芋井地区住民自治協議会だより

発行者 芋井地区住民自治協議会 会長 丸山 勝
TEL 026-262-1583 FAX 026-262-1584

第12号 平成23年10月1日発行

今年最終の「芋井農村民泊」受入れ

秋晴れの中、30戸の家庭で



<挨拶をする和田会長>



平成23年9月7日、千葉県の市川市立東国分中学校3年生105名が、修学旅行の一環で芋井地区の各受入れ家庭に一泊し農作業体験等を行いました。当日は、台風12号による影響も無くなり、朝は冷え込んだものの久しぶりの快晴となりました。初秋の田んぼでは収穫の時期を迎えた稲穂が刈り取りを待っており、生徒の一人、田中君もバインダーの使い方を教わって、初めての稲刈り、そして「はぜかけ」と一連の農作業を体験し、赤トンボが舞う青空の下でさわやかな汗を流しました。『違う季節に両親を連れて、また芋井に来てみたいです』との思いを伝えて、翌日は善光寺他を観光しながら帰路につきました。

各地区でサロン事業行われる

“皆さん、お変わりなかったかね”



<トントントントン あゝいい気持ち>

各地区でサロン事業が行われている中で、6月27日には、上ヶ屋「法学寺」において、地区のサロン事業が行われました。小学生の発表や、芋井保育園の子ども達も参加して、年を重ねたお姉さん方の肩をトントンしてあげました。若葉のような小さな手の温もりにより自然と目も細くなり、「ありがとね」、「また、明日から畑仕事がんばってやらずナエ……」。

子ども達に元気を注入してもらって、きもち若くなりました。

県道戸隠線沿い支障木の伐採行われる

落ちないように、注意して切つとくらエ



7月26日(火)、県道戸隠線沿線の40名程の皆さんが道路沿いの支障木伐採を行いました。更に8月10日(水)にも伐採をしていただいたお陰で、気になっていた個所もすっきりして、安心して走行できるようになりました。ありがとうございました。

第2回「ぬくもり広場」行われる

“久しぶり” あの人も元気そうです

8月5日(金)、芋井小学校第一分校の多目的ホールにおいて、第2回目の「ぬくもり広場」が行われました。懐かしい歌を歌いながらタンバリン他を使い体も動かして過ごし、昼食はボランティアの皆さんの手作りそうめん等をおいしく頂きました。健康教室では保健師から「熱中症」について話を聞き、その後は清水地区の宮澤さんが飛び入りでマジックを披露してく



<懐かしい歌をタンバリンと共に>

ださいました。『アレーッ！どうしてだエ』参加した皆さんもビックリしたり、笑ったり。歓声が絶えない楽しいひと時を過ごしました。



<マジックを披露する宮澤さん>



「社会を明るくする運動」を実施

強化月間 7 / 1 ~ 7 / 31



<のぼり旗を準備する役員の皆さん>

「社会を明るくする運動」とは、すべての国民が犯罪や非行の防止と立ち直りについて考えそれぞれの立場で力を合わせて犯罪や非行のない地域社会を築こうという国民運動です。

これに併せて、区長さんによるチラシ配布や総務部会の人権同和教育指導員・保護司の皆さんによる「のぼり旗」の設置等、地域の啓発活動が行われました。



「ひざ当て」を作りました！

6月17日(金)、地域振興部会「農協女性部」の皆さんが集まり「ひざ当て」をつくりました。

ひざに当たる部分の大きさを決めて切り抜いた後チクチク縫いつけて行きます。ひざをついての作業をする時に付けていれば安心して仕事に集中できますネ。



<針を持つ手も軽やかです>

魚釣り大会が開催されました

釣った魚は塩焼きにして

7月31日(日)、広瀬ふれあい公園の軍足池で芋井地区子ども育成会主催による「魚つり大会」が行われました。参加した50数名ほどの親子連れがグループに分かれ、釣り上げた魚の数を競い合いました。釣りの後に行われたバーベキュー体験では、役員の指導のもと、魚のさばき方・焼き方を学び、釣りあげたニジマスの塩焼きにかぶりついて“うんまいなァー”。夏休みの思い出をまた一つ増やしました。



<焼きたてを頬べる子どもたち>



芋井中学校の後利用について検討始まる

後利用検討委員が初会合

平成23年8月19日芋井改善センターにおいて、本年度末で閉校となる芋井中学校の後利用について検討する、「芋井中学校後利用検討委員会」の初会合がありました。委員長には住民自治協議会の丸山会長が選任され、中学校の後利用について話し合いを行いました。今後、有効活用について検討を重ねて行き、年内には一定の方向性を出し、長野市教育委員会に要望を出していく方針です。

芋井地区「防災研修会」行われる

災害時の行動について家庭内で話し合いを



平成23年9月10日（土）午後2時より、芋井農村環境改善センター2階ホールにおいて60名程の皆さんが参加して、芋井地区「防災研修会」が行われました。

飯綱西区に在住の元陸上自衛官（陸将）の洗堯（あらい・たかし）さんによる「国難を超えて国家の蘇生を」と題した講演では、『平素から災害に備えておき、訓練を積み上げておくことが大事で、ここに住んでいる人が力を合わせて、出来ることからやって行くようにしましょう』との話がありました。続いて行われた、飯綱分署救急隊からの応急手当の重要性についての講習では、「心臓が止まってから3分以内に応急手当をすれば、5割の人が助かります」との説明がありました。知識として覚えている事も大事ですが、万一の場合に応急手当ができるよう、実技も身につけておくようにしたいものです。



東日本大震災・長野県北部地震義援金にご協力ありがとうございます

赤十字奉仕団芋井分団は両震災義援金の受付を行い、合計663,260円（平成23年9月15日現在）を日本赤十字社長野県支部へ送りました。地域の皆様の温かいご協力に感謝いたします。

ありがとうございました。

芋井地区住民自治協議会の情報は、ホームページからもご覧いただけます。

芋井地区住民自治協議会公式Webサイト ホームページアドレス<http://i-mo-i.net/>

